



# NACISIS-CAT NCR2018適用はじまる

ーコーディングマニュアル・目録情報の基準改訂説明会

---

## お役立ちツール

日時：2024年9月13日（金） 13:00-17:00

場所：国立情報学研究所

これからの学術情報システム構築検討委員会  
システムワークフロー検討作業部会  
メタデータ流通の高度化班  
村上 遥（東京外国語大学）

# これまでの説明会

## ■ コーディングマニュアルおよび目録情報の基準改訂案説明会

2024年2月26日（月） 14:00-16:00

<https://contents.nii.ac.jp/korekara/libsysnw/event#2023>

## ■ DXで実現するこれからの大学図書館 ～これから委員会「在り方（2024）」座談会&NCR2018適用最新情報～





2024年6月12日（火） 14:30-16:00

[https://www.nii.ac.jp/openforum/2024/day2\\_korekara.html](https://www.nii.ac.jp/openforum/2024/day2_korekara.html)

# NACISIS-CAT/ILL セルフラーニング教材

<https://contents.nii.ac.jp/hrd/product/cat/slcat>

## CAT編: 図書コース対応

講習内容・教材	『日本目録規則2018年版』準拠後のNACISIS-CAT「目的編」 ※図書コース/雑誌コース共通 (2024年度)	HTML(約9分)	 ncr2018_01.pdf (1.46 MB)
目次 ( )カッコ内は運用開始年度	『日本目録規則2018年版』準拠後のNACISIS-CAT「解説編」 ※図書コース/雑誌コース共通 (2024年度)	HTML(約26分)	 ncr2018_02.pdf (3.61 MB)
目録所在情報サービス(CAT/ILL)とは ※CAT編/ILL編共通(2008年度)	目録システム(NACISIS) ※図書コース/雑誌コース共通(2008年度)	50分)	MB)
目録情報の基準. 図書編 (2008年度)	HTML(約85分)	 CATB01.pdf (3.61 MB)	
目録検索 ※図書コース/雑誌コース共通 (2009年度)	HTML(約50分)	 CAT02.pdf (4.1 MB)	

2024/09/09 図書コース・雑誌コース補足資料「『日本目録規則2018年版』準拠後のNACISIS-CAT」の「**目的編**」「**解説編**」を公開しました。本教材に対応した修得テスト、セルフチェックテストは2024/10/31公開予定です。

# 目録システム書誌作成研修

[https://contents.nii.ac.jp/hrd/cat\\_biblio](https://contents.nii.ac.jp/hrd/cat_biblio)

## ■ 令和3年度カリキュラム及び講義資料/成果物

「新しい日本目録規則 2018年版」

安食優子（東京大学）

<https://doi.org/10.20736/0002000287>

## ■ 2022年度、2023年度カリキュラム及び講義資料

「日本目録規則2018年版への対応について」

瀧脇有姫（広島大学）

2022年度

<https://doi.org/10.20736/0002000735>

2023年度

<https://doi.org/10.20736/0002001524>



## 目録システム書誌作成研修

### 目的

目録所在情報サービス参加機関において書誌登録・書誌修正を行う目録業務担当者が、多様な書誌事例について理解を深め、総合目録データベース（NACSIS-CAT）の円滑な運用に必要な知識・技能を修得する。更に、NACSIS-CAT再構築（CAT2020）後の目録運用に対応可能な総合的視点を身につける。

# 日本図書館協会目録委員会 日本目録規則（NCR）2018年版関連情報

<http://www.jla.or.jp/mokuroku/ncr2018-info>

## ■ プレゼンテーション等

[NDL遠隔研修「日本目録規則2018年版のポイント」](#)（2022年7月）  
国立国会図書館「[遠隔研修のページ](#)」に掲載されたコンテンツ

[「新しい日本目録規則 2018年版」](#)（2021年9月14日）

国立情報学研究所「[令和3年度目録システム書誌作成研修](#)」  
で紹介しています。

[「『日本目録規則2018年版』の完成とこれから」](#)（2019年2月2

NDL「[平成30年度書誌調整連絡会議](#)」の発表資料。渡邊隆  
いて報告しています。

2021年度 目録システム書誌作成研修

2021年9月14日

## 新しい日本目録規則 2018年版

東京大学大学院人文社会系研究科・文学部図書チーム  
安食優子

# 日本図書館協会目録委員会 データ作成事例

<https://www.jla.or.jp/mokuroku/ncr2018-sample>

データ作成事例一覧

事例は [こちら \(.xlsx形式\)](#) をご覧ください。

シートNO.	事例	シート No.	実体 No.	NCR2018 条項番号	エレメント/アクセ ス・ポイント	エレメント・サブタイ プ	サブエレメント	コア・エレメント	値	値の記録の異なる 選択肢	備考
		1-2	体現形(属性)	#2.1.1	タイトル	本タイトル		○	Pride and prejudice		
		1-2	体現形(属性)	#2.2.1	責任表示	本タイトルに關係する責任表示		○	Jane Austen		
1-1	自負と偏見	1-2	体現形(属性)	#2.2.1	責任表示	本タイトルに關係する責任表示			edited with an introduction by Vivien Jones		
		1-2	体現形(属性)	#2.2.1	責任表示	本タイトルに關係する責任表示			with the original Penguin classics introduction by Tony Tanner		
1-2	Pride and prejudice	1-2	体現形(属性)	#2.5.1	出版表示		出版地	○	London		
		1-2	体現形(属性)	#2.5.3	出版表示		出版者	○	Penguin Books		
		1-2	体現形(属性)	#2.5.5	出版表示		出版日付	○	2008		
2	図書館利用に障害のある人々へのサー	1-2	体現形(属性)	#2.10.1	シリーズ表示		シリーズの本タイトル	○	Penguin classics		
		1-2	体現形(属性)	#2.12	刊行方式				単巻資料		
		1-2	体現形(属性)	#2.15	機器種別				機器不用		
3-1	ペンギン・ハイウェイ	1-2	体現形(属性)	#2.16	キャリア種別			○	冊子		
		1-2	体現形(属性)	#2.17	数量			○	xlii, 435p		
		1-2	体現形(属性)	#2.18	大きさ				21cm		
3-2	ペンギン・ハイウェイ	1-2	体現形(属性)	#2.34	体現形の識別子			○	ISBN 978-0-141-04034-9		
		1-2	体現形(関連)	#42.6	体現形から表現形への関連			○	Austen, Jane, 1775-1817. Pride and prejudice. 英語		
		1-2	体現形(関連)	#43.3	体現形間の関連				上位(体現形): Penguin classics. — London : Penguin books, 1946-		
4-1	1Q84				英訳(冊子体)						2022/12/19

# 国立国会図書館

## 日本目録規則2018年版（NCR2018）について

<https://www.ndl.go.jp/jp/data/ncr/index.html>

### 日本目録規則2018年版（NCR2018）について

国立国会図書館では、日本図書館協  
広く国内に普及するための取組みを

▶ [日本目録規則2018年版のポイント（60分）](#)（YouTubeで開きます）

▶ 『[日本目録規則2018年版](#)』（日

▶ [「図解 よくわかるNCR2018—データ作成事例を図にしてみた—」](#)について

▶ [NCR2018遠隔研修教材](#)について

▶ [NCR2018適用細則等](#)について（2021年1月適用開始）

▶ [NCR2018適用に伴うJAPAN/MARCの変更点](#)について

▶ [NCR2018の過去の検討経緯](#)

# TRCデータ部ログ

<http://datablog.trc.co.jp/>

## TRCデータ部ログ

MARCを作成する日々の記録

### 企画記事

- [AV\\_MARC概論 \(8\)](#)
- [MARC\\_MANIAX\\_典拠 \(16\)](#)
- [MARC\\_MANIAX\\_分類/件名 \(12\)](#)
- [MARC\\_MANIAX\\_目録2022 \(12\)](#)
- [MARCができるまで \(39\)](#)
- [MARCで探そうQ&A \(27\)](#)
- [MARC概論 \(5\)](#)
- [NDC10版変更点 \(13\)](#)
- [TOOLiで探そう \(14\)](#)
- [ぶー子、NDCに迫る！ \(10\)](#)
- [データ部ログダイジェスト \(70\)](#)
- [個人名典拠ファイル入門 \(11\)](#)
- [図書館業務とTRCのサービスメニュー \(7\)](#)
- [図書館蔵書MARCのヒント \(7\)](#)
- [雑誌データ概論 \(10\)](#)

### カテゴリー

- [プロフィール \(3\)](#)
- [お知らせ \(69\)](#)
- [データ部紹介 \(56\)](#)
- [TRC\\_MARC \(370\)](#)

### 企画記事 MARC MANIAX 目録2022 が指定されているエントリー

#### はじめの一步Q & A ~MARC MANIAX 目録2022<sup>⑫</sup> ~

「カタログへのはじめの一步」ということで、「これさえわかれば」というMARCに...

[ TRC\_MARC ]  
(TRCデータ部ログ管理者) | 2023年5月29日 (月)

#### 「違いがわかる」版表示~MARC MANIAX 目録2022<sup>⑪</sup>~

MARC MANIAX目録 第11回は「版」と「刷」のお話です。★まず「刷」に...

[ TRC\_MARC ]  
(TRCデータ部ログ管理者) | 2023年5月15日 (月)

### 2024年9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

### アーカイブ

- [2024年9月 \(1\)](#)
- [2024年8月 \(17\)](#)
- [2024年7月 \(19\)](#)
- [2024年6月 \(17\)](#)
- [2024年5月 \(19\)](#)
- [2024年4月 \(19\)](#)
- [2024年3月 \(16\)](#)
- [2024年2月 \(17\)](#)
- [2024年1月 \(17\)](#)
- [2023年12月 \(20\)](#)
- [2023年11月 \(19\)](#)
- [2023年10月 \(19\)](#)
- [2023年9月 \(19\)](#)
- [2023年8月 \(17\)](#)



# IAAL日本目録規則2018年版関連ページ

<https://www.iaal.jp/NCR2018/index.shtml>

## 資料

「Functional Requirements for Bibliographic Records（以下、FRBR）」から「NACSIS-CATにおけるNCR2018適用」まで、理解を深めていただくための資料を公開します。この内容（スライド）での研修も実施しています。

※営利目的での使用はご遠慮ください

## FRBRについて

- [FRBRモデルについて](#)

## YouTube教材

大学図書館支援機構公式YouTubeチャンネルでは、NACSIS-CATにおけるNCR2018対応に関する動画教材を公開しています。

## CM用語解説新たな用語1

NCR2018準拠のコーディングマニュアル改訂案で用いられる新たな用語を解説した動画1です。



木村麻衣子編著;日本図書館協会目録委員会監修  
『「日本目録規則 2018年版」入門』

(JLA図書館実践シリーズ 47) 日本図書館協会 2022.1



「本書は図書館員のみなさま，司書課程修了者の方々を対象に，NCR2018の概要を説明し，これに準拠した目録作業について具体的に示した解説書です。旧版のNCR1987年版との相違点を示して，新規則を用いた目録作業への具体的なイメージを持っていただくことを目指しました。」

蟹瀬智弘著

『NCR2018の要点解説:資源の記述のための目録規則』

樹村房 2023.9

NCR2018の要点解説

資源の記述のための目録規則

蟹瀬 智弘 著



2023年9月7日刊行

ISBN978-4-88367-383-4

四六判 184頁

定価 2,200 円 (本体 2,000 円 + 税 10%)

## 内容紹介

『日本目録規則 2018年版』(NCR2018)が難解に感じられる理由を明らかにした上で、その基本的な考え方を読み解き、実体ごと、資料種別ごとに「記録する情報」の要点を整理した解説書。

III部では1987年版からの変化についてまとめている。

序説

第1部 総説

0章 総説

第2部 属性

<属性の記録>

セクション1 属性総則

1章 属性総則

セクション2 著作, 表現形, 体現形, 個別資料

2章 体現形

3章 個別資料

4章 著作

5章 表現形

セクション3 個人, 家族, 団体

6章 個人

7章 家族

8章 団体

セクション4 概念, 物, 出来事, 場所

9~11章 [概念], [物], [出来事] (保留)

12章 場所

<アクセス・ポイントの構築>

セクション5 アクセス・ポイント

21章 アクセス・ポイントの構築総則

22章 著作

23章 表現形

24~25章 [体現形], [個別資料] (保留)

26章 個人

27章 家族

28章 団体

29~32章 [概念], [物], [出来事], [場所] (保留)

第3部 関連

セクション6 関連総則

41章 関連総則

セクション7 資料に関する関連

42章 資料に関する基本的関連

43章 資料に関するその他の関連

44章 資料と個人・家族・団体との関連

45章 [資料と主題との関連] (保留)

セクション8 その他の関連

46章 個人・家族・団体間の関連

47章 [主題間の関連] (保留)

## 付録

A.1 片仮名表記法

A.2 大文字使用法

A.3 略語使用法

B.1 語彙のリストの用語

B.2 三次元資料の種類を示す用語と用いる助数詞

C.1 関連指示子: 資料に関するその他の関連

C.2 関連指示子: 資料と個人・家族・団体の関連

C.3 関連指示子: [資料と主題との関連] (保留)

C.4 関連指示子: 個人・家族・団体間の関連

C.5 関連指示子: [主題間の関連] (保留)

田窪直規編  
『三訂 情報資源組織論』樹村房 2020.3.  
p.60

## 情報資源組織論 三訂版

JLA図書館情報学テキストシリーズ III 9

著者・編者: 柴田正美・高畑悦子著

発行: 日本図書館協会

発行年: 2020.03

判型: B5判

頁数: 262p

ISBN: 978-4-8204-1915-0 本体価格: 1,900円

◎新しい目録規則: NCR2018

◎目録作成の実際(1)(2)(3)

◎書誌データの記述とアクセス・ポイント

## 情報資源組織演習 三訂版

JLA図書館情報学テキストシリーズ III 10

著者・編者: 和中幹雄・横谷弘美共著

発行: 日本図書館協会

発行年: 2023.01

判型: B5判

頁数: 286p

ISBN: 978-4-8204-2213-6 本体価格: 1,900円

◎日本目録規則2018年版総説(概念モデルFRBR/エレメントの記録/属性の記録総則)

◎体現形の記録(図書/逐次刊行物/各種資料)

◎著作・表現形, 個人・団体・家族, アクセス・ポイント, 関連の記録